

# 大阪オートメッセ'98

～全出展車レポート～



EXIT カリフォルニアハイウェイパトロール「ドラッグ」R

エキスイットカンパニー  
ショップカンサイ

## こんなパトカーに本気で追尾されたら……

トップシークレットのエアロにパトカー風のカラーリング。この組み合わせだけでもド肝を抜くが、その中身はGT3037タービン×2/87φ鍛造ピストン/H断面コンロッドなどでチューン。さらにEXITドラッグSPLサスキット/Oストリプルプレートクラッチ/HKS6速ミッションなどで武装。その実体はドラッグ仕様なのだ。パワーやトルクは未公開だが、その走りはきつと強烈なものに違いない。☎0975・56・3210

## ガレージ伊藤33GT-R

オートアクティブガレージ伊藤

### トヨタ内製タービンをセットした異色のR



エンジンはトヨタCT44RTタービン/HKSフルカウンタークラック/ビッグスロットル/インフィニティQ45用エアフロ×2や、900ccメインジェクター/トラストEXマニ/オリジナル製作された、100φステンマフラーでチューン。足はクワンタム+ベステックス。パッドはラムスで強化/☎0726-37-8511

## TRIAL BCNR33 0-400Version

トライアル

### 内外にオリジナルパーツを散りばめる

トライフォースブランドのエアロキットやバザーカフロントパイプ&マフラー、ブレーキパッドなどのオリジナルパーツを筆頭に、IH製TCW76タービン×2/87φ鍛造ピストン/ハイカム/クワンタムダンパー/NOVAスプリングなどで速さを徹底的に追求。トライアルに実力を注ぎ込んだゼロヨン仕様は、ソフト面もハード面も、トコトコやるというマシン。☎0722・54・9777

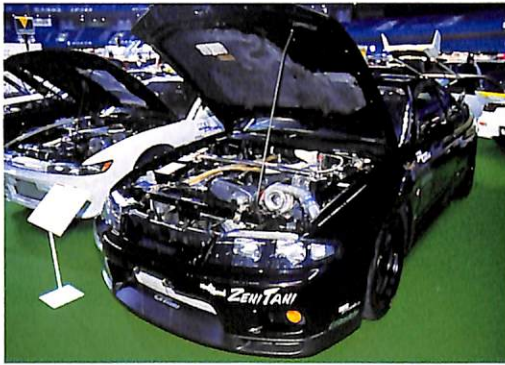
HCR32をベースに、エアロパーツをはじめバザーカマフラー/カーボンパッド/コンピュータ/サスキットとオリジナルアイテムを満載。パワーは450psだが、ネーミングがユニークで「通称が失速V version」という



## ZENITANI 33R

ZENITANI

### 9秒台中盤を連発のハード・ドラッガー



オリジナルのカーボンリヤウイングを装着したBCNR33は、GT3037タービン×2/ハイカム、ドラッグSPLポート加工/90φシングルスロットル/オリジナルコンピュータに加え、HKS製4ウェイダンパー&6速ミッション/a p製6ポッドなどでチューン。ゼロヨンを9秒28でクリア。☎0722・47・0001

## GARAGE福井SPL ワークスGT-R II

レーシングサービス  
GARAGE福井SPL

### 最高速を意識した1000psオーバーマシン

極限を探るためのテストカーとして、様々なチャレンジを行なうモンスターマシン。87φ鍛造ピストン/H断面コンロッド、フルカウンタークラックやハイカム、RX6タービンなどを与えることで1150psを発揮。サスは谷田部SPLのクワンタム。ゼロヨン9秒5、0→300km/h加速18秒を目指す。☎0776・67・2980



全国有数のゼロヨン地域だけに過激な仕様が目押しが特徴！  
昨年引き続き、2度目を迎えたオートメッセだが、今回はアクセスのいい大阪ドームでの開催ということもあり、近畿圏を中心に多くのクルマ好きが押し寄せた。近來、このようなイベントではビッグセダンやミニバン系といった、いわゆるわかりやすいドレスアップに人気が集まる傾向にあるが、その逆風を突くのは、やはりGT-R勢だった。  
関西エリアは全国でも有数のハードチューン指向のユーザーが多く、これを反映して展示車両もエンジン内部の変更も含めた仕様が好まれるのが特徴。なぜなら、セントラルサーキットなどのクロウズドコースで開かれる、ゼロヨン競技会が盛んであるからだ。このため、パーツ単体や出展者に対する技術説明もGT-R周辺は終始、熱いのが印象的であった。